

デジタルワイヤレスレシーバー

ご使用になる前に

お買い上げいただきありがとうございます。

警告 電気製品は、安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。**この取扱説明書をよくお読みのうえ**、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

DWR-R02DN

© 2013 Sony Corporation Printed in Japan



4485828020

日本語

安全のために

ソニー製品は安全に充分に配慮して設計されています。しかし、電気製品はまちがった使いかたをすると、火災や感電などにより死亡や大けがなど人身事故につながることもあり、危険です。事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

- 安全のための注意事項を守る。
- 故障したり破損したら使わずに、ソニーのサービス窓口にご相談する。

警告表示の意味

この取扱説明書および製品では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。

警告

この表示の注意事項を守らないと、**火災や感電**などにより**死亡や大けが**など人身事故につながる場合があります。

注意

この表示の注意事項を守らないと、**火災**やその他の事故により**けが**をしたり周辺の物品に**損害**を与えたりすることがあります。

注意を促す記号

火災

感電

注意

行為を禁止する記号

禁止

分解禁止

水ぬれ禁止

ぬれ手禁止

行為を指示する記号

指示

アース線を接続せよ

警告

火災

感電

下記の注意を守らないと、**火災や感電により死亡や大けが**につながる場合があります。

禁止

雨の当たる場所や、油煙、湯気、湿気、ほこりの多い場所には設置しない

禁止

上記のような場所や、この取扱説明書に記されている使用条件以外の環境に設置すると、火災や感電の原因となることがあります。

禁止

規定外の電圧で使用しない

禁止

本機は、AC 100 V、AC 120 VおよびDC 12 Vで動作します。正しい電圧で使用しないと、火災や感電の原因となります。

禁止

コンセントを根元まで差し込む

禁止

コンセントに電源コードを根元まで差し込んでください。差し込みが不完全だと、ほこりがたまり、トラッキング火災の原因となります。

禁止

極性の表示に従ってコネクターを差し込む

禁止

コネクターの傍にある極性の表示に従って4ピンコネクターを差し込んでください。逆に差し込んで使用すると、故障することがあります。

禁止

電源コードや接続コードを傷つけない

禁止

電源コードや接続コードを傷つけると、火災や感電の原因となることがあります。

- 設置時に、製品と壁やラック、棚などの間には、はさみ込んだりしない。
- 電源コードを加工したり、傷つけたりしない。
- 重いものをのせたり、引っ張ったりしない。
- 熱器具に近づけたり、加熱したりしない。
- 電源コードを抜くときは、必ずプラグを持って抜く。

万一、電源コードが傷んだら、お買い上げ店またはソニーの業務用商品相談窓口にご依頼ください。

禁止

直射日光に当たる場所、熱器具の近くには置かない

禁止

変形したり、故障したりすることがあります。特に、窓際に置くとかなどはご注意ください。

禁止

水にぬれる場所で使用しない

水ぬれ禁止

水ぬれすると、漏電による感電や、発火の原因となることがあります。

ぬれ手禁止

ぬれた手で電源プラグを抜き差しすると、感電の原因となることがあります。

ぬれ手禁止

分解や改造をしない

分解禁止

分解や改造をすると、火災や感電、けがの原因となることがあります。内部点検や修理は、お買い上げ店またはソニーの業務用商品相談窓口にご依頼ください。

アース線を接続せよ

安全アースを接続する

アース線を接続せよ

安全アースを接続しないと、感電の原因となることがあります。次の方法でアースを接続してください。

- 電源プラグから出ているアース線を建物に備えられているアース端子に接続してください。

アース線

安全アースを取り付けることができない場合は、ソニーのサービス担当者または営業担当者にご相談ください。

禁止

付属の電源コードを使う

禁止

付属の電源コードを使わないと、火災や感電の原因となることがあります。

本機は日本国内用です

指示

交流100 V、交流120 Vまたは直流12 Vでお使いください。

注意

下記の注意を守らないと、**けが**をしたり**周辺の物品に損害**を与えることがあります。

指示

安定した場所に設置する

指示

製品が倒れたり、搭載した機器が落下してけがをすることがあります。十分な強度がある水平な場所に設置してください。

指示

移動時にはコード類をはずす

指示

電源コードや接続コードは、足に引っかけると本機の落下などによりけがの原因となることがあります。移動時には、コード類をはずしてください。

指示

指定された方法でラックマウントする

指示

ラックの取扱説明書に記載された方法以外で本機をラックに取り付けると、落下して故障やけがの原因となることがあります。

禁止

製品の上に乗らない、重い物を載せない

禁止

倒れたり、落ちたり、壊れたりして、けがの原因となることがあります。

注意

ディスプレイ画面を長時間継続して見ない

注意

眼精疲労や、視力低下の原因となります。

使用上のご注意

ご注意

安全のために、周辺機器を接続する際は、過大電圧を持つ可能性があるコネクターをLAN端子に接続しないでください。接続についてはCD-ROMに収録されている取扱説明書の指示に従ってください。

電解コンデンサの寿命は約5年です。(常温で1日に8時間、1カ月で25日間、通常に使用すると想定した場合)したがって、使用時間が上記より長い場合は、その分寿命は短くなります。

その他の安全上のご注意

機器を水滴のかかる場所に置かないでください。また水の入った物、花瓶などを機器の上に置かないでください。

警告

設置の際には、容易にアクセスできる固定配線内に専用遮断装置を設けるか、使用中に、容易に抜き差しできる、機器に近いコンセントに電源プラグを接続してください。万一、異常が起きた際には、専用遮断装置を切るか、電源プラグを抜いてください。

警告

イヤホンやヘッドホンを使用するときは、音量を上げすぎないようにご注意ください。耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。

警告

アースの接続は、必ず電源プラグを電源コンセントへ接続する前に行ってください。アースの接続を外す場合は、必ず電源プラグを電源コンセントから抜いてから行ってください。

注意

付属の電源コードは本機の専用品です。他の機器には使用できません。

ご注意

LAN端子には直接手を触れないでください。静電気が流れ、部品が破壊されるおそれがあります。また、静電気は衣服や人体からも発生するため、LANケーブルの取り付け、取り外しは、静電気を逃がしてから行ってください。

特長

DWR-R02DNは、テレビホワイトスペース帯および1.2 GHz帯を使用した、特定ラジオマイクの陸上移動局の無線設備(A型)および806 MHz ～ 810 MHz帯を使用した特定小型無線局ラジオマイク用無線設備(B型)を受信できるデジタルワイヤレスレシーバーです。

本機には、テレビホワイトスペース帯(WS帯)専用モデルと、1.2 GHz帯に加えてWS帯の一部およびB型をカバーしたモデルの2モデルがあります。

WSモデル

WS帯(470 ～ 710 MHzおよび710 ～ 714 MHz)に対応したモデルです。

Gモデル

WS帯(638 ～ 714 MHz)、B型(806 ～ 810 MHz) および1.2 GHz帯(1240 ～ 1260 MHz)に対応したモデルです。

CD-ROMの使いかた

付属CD-ROM「Wireless Studio」について

付属のCD-ROM「Wireless Studio」には、以下のファイルが記録されています。**Wireless Studio**：PCから本機、ポータブルベースユニット、RMU-01およびソニーデジタルワイヤレストランスミッターの状態をモニターしたり、本機およびトランスミッターの設定を遠隔コントロールすることができるソフトウェアです。**Wireless Studioユーザーガイド**：ワイヤレススタジオの機能や操作を説明したPDFファイルです。PCの画面上で見ることができます。

ワイヤレススタジオを使用するには、PCへのインストールが必要です。

◆詳しくは「ソフトウェアのインストール」をご覧ください。

ご注意

Wireless Studioは、必ず付属のCD-ROMに収録されているバージョンを使用してください。古いバージョンのWireless Studioをそのままご使用になると、本機を認識できない可能性があります。

ワイヤレススタジオのユーザーガイドのPDFファイルを見るには、PCにAdobe Readerがインストールされている必要があります。

◆詳しくは「CD-ROMマニュアルの使いかた」をご覧ください。

ソフトウェアの動作条件

ソフトウェアの動作条件については、付属のCD-ROM「Wireless Studio」に収録されている「Wireless Studioユーザーガイド」をご覧ください。

ソフトウェアのインストール

ご注意

すでにワイヤレススタジオがインストールされている場合は、古いバージョンをアンインストールしてからインストールを行ってください。

インストールを実行する前に、すべてのアプリケーションを終了してください。

Administrator権限でログインしてください。

補足

以下のインストール方法は、Windows 7をベースに説明しています。お使いのOSによっては手順が異なる場合があります。

1

CD-ROM「Wireless Studio」をCD-ROMドライブに入れる。

2

「スタート」ボタンをクリックし、「ファイル名を指定して実行」をクリックする。

3

「参照」ボタンをクリックし、「ファイルの参照」ダイアログでCD-ROMドライブを指定する。

4

「setup.exe」を選択し、「開く」ボタンをクリックする。「Welcome to the InstallShield Wizard for Wireless Studio」と表示されます。

5

「Next (次へ)」ボタンをクリックする。「Choose an area」と表示されます。すでにワイヤレススタジオがインストールされている場合は、「Program Already Installed」と表示されます。このメッセージが表示された場合、「Repair」を選択して上書きでインストールするか、「Remove」を選択していったんソフトウェアをアンインストールしたうえで、再度**4**の手順からやり直してください。

6

使用する地域を選択して「Next (次へ)」ボタンをクリックする。

